

NO 5	愛知県環境調査センター・ 愛知県衛生研究所整備等事業	愛知県		
提案概要	地方都市の環境・衛生行政を支える研究施設の新築プロジェクト。エネルギー消費の多い研究施設においてNearly ZEBの実現を目指し、全国の公共建築物の先駆けとして、設計・建設・運用モデルを発信する。また、省CO2の環境学習の場として活用することで、市町村・県民・事業者への波及・普及を図る。			
事業概要	部門	新築	建物種別	建築物(非住宅・中小規模建築物部門)
	建物名称	愛知県環境調査センター・愛知県衛生研究所	所在地	愛知県名古屋市
	用途	その他(研究施設)	延床面積	8,147 m <sup>2</sup>
	設計者	あいちZEBサポート株式会社 (構成員:大成建設株式会社一級建築士事務所)	施工者	あいちZEBサポート株式会社 (構成員:大成建設株式会社名古屋支店)
	事業期間	平成29年度～平成31年度		

概評	中小規模の研究施設として、CASBEE・Sランク、BELS・5つ星の達成と、様々な工夫がバランス良く提案され、先導的と評価した。公共建築物として、高い環境性能とNearly ZEBの実現を目指す点も評価でき、波及性・普及性も期待できる。
----	--

参考図



環境配慮型施設概念図  
(先端性・先導性のある省CO2技術を用途・バランスを踏まえて採用)

新施設は、研究施設機能のほか、省CO2の環境学習の場として活用することにより市町村・県民・事業者の環境意識の向上、省CO2技術の波及・普及を図る

■ エントランス・多目的スペース・ピロティ・広場が一体化した学びの場を設置

■ 来庁者用にエネルギー見える化、モニターにてエネルギー使用状況やZEBレベルをリアルタイムに表示

■ 太陽光パネルと融合した外装デザイン (イメージ)

■ シースルー型太陽光発電設備

■ ドラフトチャンバー高速VAV制御

■ 自然光を利用した照明エネルギー削減システム  
・ 薄型水平光ダクト  
・ 太陽光採光システム  
・ ライトシェルフ

■ エネルギーモニターによるZEBレベルの表示

■ 既存残置躯体を利用したクールビット

■ 単結晶型太陽光発電設備

■ 次世代人検知センサに基づく照明制御

■ 高断熱ガラス

■ 高効率LED照明

■ 自然エネルギーを最大限に活用した最先端超高効率熱源システム  
・ 2温水回収ジェネリック (県内企業・大学技術)  
・ ガスマイクロジェネ  
・ 太陽熱集熱パネル  
・ 井水熱源ヒートポンプチラー

■ 県内企業の省エネ設備や環境配慮型技術の採用 (ハイブリッド・パワーコンディショナー)

■ 次世代BEMS

■ コミッションング (性能検証)